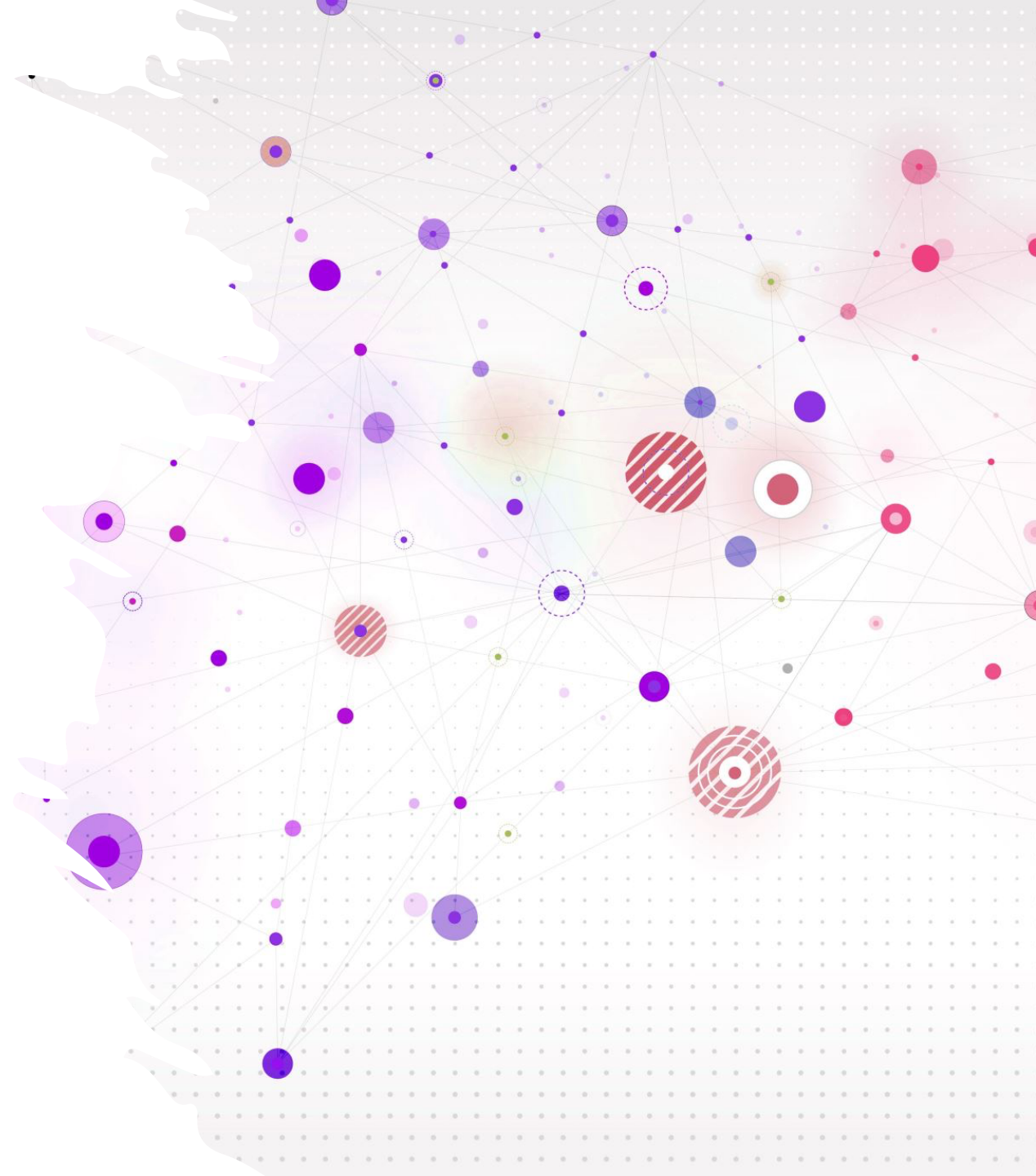


# 留学生が 直面している 困難

文部科学省国費留学生協会 会長  
Austin Zeng



# 本日の アジェンダー



自己紹介・MSA紹介



留学生が直面している問題



弊協会の取り組み

## 私自身について

- シンガポール出身  
2012年来日  
2017年東大学部卒
- ベンチャー業界で  
アプリ開発、翻訳・通訳などで  
複数の会社に所属
- 日本国際化推進協会  
2015-2019年複数の留学生調査  
を実施
- 文部科学省国費留学生協会  
(任意団体) 会長



## MSAについて

- 2016年4月設立
  - 非営利任意団体
  - 文部科学省・日本学生支援機構と直接協力
- 国内において国費生を代表する一番大きい団体
  - 全プラットフォームの延べ登録人数：8000人以上
- 交流イベント・情報配信・キャリアカウンセリング



MEXT SCHOLARS  
ASSOCIATION

留学生が直面している  
問題

---

A dark, irregular ink blot with white text on a white background. The blot is roughly circular with jagged, splattered edges. The text is centered within the blot.

みんな  
困っている!

平常時の制度の不備が浮き彫りに…

だけど  
留学生は  
特に困って  
いる



帰日不能による諸難



学業・就活に対する支障



情報伝達の問題

## 帰日不能による困難

### • 奨学金支給

- 「日本内の生活をサポートするため」
  - 普段：在籍確認で毎月サイン必要
  - 結構・ロックダウンで帰日不能な人多発
  - **だけど日本内の固定費は？**
- 
- 家賃未納で家を強制退出させられかねないケースも

# 支障

- **生計**

- バイト取り消し

- **卒業**

- 帰国困難によって実質的な 1 学期のロス
- ビザ手続きに関する不明点

- **就職**

- 留学生向けフェアがほぼほぼキャンセル
- 留学生は更なる苦境

# 情報伝達

- 流動的な救済措置の発表
- 言語 + 伝言ゲームの問題

- 言語：対応できていない学校も
- 伝言ゲームの問題



# MSAとしての 取り組み



# 当事者同士の 助け合い

「支援を求める」ことから「支援者」に

# 問題点と 対策



奨学金受給



言語の壁 + 伝言ゲーム



生計に対する支障



就活に対する支障



学業に対する支障

奨学金支給

現状調査  
および  
陳情書

## 現状調査

- **何人**が帰日不能によって
- **何月**の奨学金の受給が不可能になり
- 一方で日本で抱えている**固定費はいくらか？**

90名前後の回答者で、固定費が2万近くからそれに基づいて該当者に一部支給するように陳情書を文部科学省に提出

<https://bit.ly/2VwusV6>

情報伝達の問題

## 無料の翻訳 ホットライ ン設置

# MSA COVID Translations設置

- 完全に有志で日英翻訳（100名以上登録）
- 省庁・自治体・大学の公式書類を扱う
- 今まで扱った書類：
  - 奨学金支給の特例発表（JASSO公式HPより）、入管の在留資格特例、大学の感染者確認発表など
  - 「初めて聞いた」というメンバーの声も

[msa\\_covid19\\_translations@googlegroups.com](mailto:msa_covid19_translations@googlegroups.com)

にメールで対応

生計に対する支障

リモート可  
能な有給イ  
ンターン配  
信

## メルマガ・SNSで 有給インターン求人配信

with (株) Doorkei

- 遠隔でも応募・対応できる遠隔でも  
対応可能な有給インターンシップを配信

卒業に対する支障

## レジュメ集め Online Career Counseling

# レジュメ集めて、人材紹介＋キャリア アカウンセリングの実施

with (株) Doorkel、(株) Chezmo、(株) Originator、(株) Taiyo  
Jobs、(株) DISCO

- 就活イベントが難しい以上、リクルーターは重要な就活インフラ
- 履歴書を集めて、本人の承認を得て人材紹介のパートナーに提供
- キャリアアカウンセリングをパートナーと先輩ボランティアチームによって実施

終わりに



問題の「浮き彫り」

問題が以前からあった

—

受動的な立場から

当事者も主体的に